

会の目的

1. 女性メッセンジャーのネットワークを構築し、女性間での協力、情報交換の場を提供する。
2. TPCでのメッセージを担当すると共に、要請があった場合には、教会、集会への女性メッセンジャーの紹介を行う。
3. 若手の女性メッセンジャーの育成をする。



メッセンジャー紹介の働き



TWM 事務局 平石加代子

また、群衆を見て、羊飼いのない羊のように弱り果てて倒れている彼らをかわいそうに思われた。そのとき、弟子たちに言われた。「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫の主に、収穫のために働き手を送ってくださるように祈りなさい。」(マタイ9:36~38)

TPCでは、無牧の教会や、牧師・宣教師の休暇などでメッセンジャーが短期的に不在の教会への支援として、「メッセンジャーの紹介」を行っています。TPCは超教派の団体として、間もなく10周年を迎えようとしています。その間、およそ650名ものメッセンジャーに講壇に立ちいただきました。そのようなネットワークがあるからこそ、それぞれの教会のタイプに合ったメッセンジャーをご紹介することが出来ます。

ご相談をいただく教会の事情は様々です。特に、無牧の教会からの依頼の場合は、今後のことに大きな不安を抱えておられることが多く、その上、昨年からはコロナが関係して、状況がより複雑になってきています。教会員の高齢化などの問題から、経済的に厳しくなり専任の牧師をおくことが出来ず、会堂を維持できないという教会も出ています。そのような状況下で、いくつもの教会を兼牧されている牧師もたくさんおられます。一人で4つの教会を兼牧しているというお話を伺ったこともあります。

また、今後コロナが落ち着いた時、どれだけの教会が以前の状況を回復できるかという不安もあります。実際に礼拝に伺って、「TPCのような団体に来ていただけて、希望が持てました」と喜ばれたことがありました。神様の教会でありながら、まるで、神様に見放されたかのように感じてしまっている教会員の方々もおられるのです。

TPCが目指していることの中に「日本のキリスト教界に元気を与える」というものがあります。それは、クリスチャン一人ひとりが、神さまからの力をいただいて元気になることを支援するということでもあります。そしてTWMの「会の目的」が上に書かれていますが、2番目がまさに、この働きなのです。

今後、こういった依頼は増えることが予想されます。神様から声がかかった時、「はい」と応じられるように、祈って備えてまいりましょう！

Prayers

祈りは現実を変えるための第一歩です！

1. TWMメンバーが、お互いの働きに興味を持ち、良い連携が出来るように。
2. 日本に素晴らしい女性メッセンジャーがたくさん、おこされるように。
3. 教会が、地域のコミュニティの中心となるように。
4. 若い働き人がたくさんおこされ、無牧の教会がなくなるように。
5. 日本と世界のリバイバルのために



TPC お昼の礼拝奉仕

October

2日(土) 市川セツ子

(セツ子の部屋 主宰)

3日(日) 朝比奈二三代

(ハウスチャーチびどうの木 主宰)

19日(火) 高橋めぐみ

(「神の子ミニストリーズ」代表、キリスト教東京鶴の木教会 伝道師)

23日(土) 高清水千秋

(東京オリーブ教会 牧師)

24日(日) 所美保

(となりびとキリスト教会 牧師)

30日(土) 植村公美子

(お茶の水クリスチャンセンター 職員)

<ご連絡事項>

- ・予告なく上記のメッセージが変更になることがあります。また、状況によってはチャペルでの礼拝がお休みになることもあります。
- ・最新の情報は、HPにてご案内しておりますのでご確認ください。
- ・マスク、手洗い、換気など、コロナ感染拡大の予防にご協力をお願いします。
- ・礼拝後のティータイムは当面の間、無しとさせていただきます。



「孫の日」って知っていますか？

あまり、聞きなじみのない言葉ですが、1999年に日本百貨店協会が制定をし、日本記念日協会から認定を受けた記念日です。毎年10月第三日曜日と決められていて、今年は10月17日です。



憐れみの主に導かれて

モンゴルキッズの家支援会代表

(前) トーチトリニティ神学大学院宣教学教授

ローザンヌ GLT リーダー等

高見澤 栄子



予備校生の時に、お茶の水クリスチャンセンターの語学学校とフライディナイトを通して信仰を持った。大学時代は聖書研究会に没頭し、学内の小さなリバイバルを経験した。卒業後は神奈川で教師をしたが、両親の死を通して、キリストの福音こそ最も必要と、献身に導かれた。その時、「アジアの教会のために仕えよ！」という大きな幻も与えられ、アジア人の集う韓国の ACTS 神学校へ行った。それは様々な文化を直に体験する2年半だった。

祈りの中で「アジアの神学校で教える事」が示されて、もう一つの神学校、シカゴのトリニティ国際大学で学ぶことになった。

色々に無理がある状況だったが、「アジアを外から見に来てきなさい」との助言を受けて、アメリカに渡った。到着した日キャンパスに二重の虹がかかり、神様の励まし

を感じたのを忘れられない。

Th.M.の学び1年で帰る予定が、教授から博士課程に入るように勧められて、4年のプログラムとなった。その後はシナイの荒野を進むイスラエルのように、天からのマナで毎学期を進めた。本場の英語は難しく、毎晩図書館が閉館するまで勉強をしたのを覚えている。

宣教学の大家、ポール・ヒーバート教授から多くを学び、なんとか卒論までたどりついた。論文を無償で校正してくれる人が現れ、形式も友人に助けられて、なんとか卒業することができた。丁度その年に、韓国でトリニティの関連校が始まるという噂を聞いた。

学内には多くの韓国人がいたので日本人は無理と思ったが、ある日、学長室から、韓国のトリニティがあなたを招きたいと言っているが、という連絡が来た。奇しくも韓国側の学長はかつての指導教官、私は面接もせずにトーチトリニティ神学大学に採用されることになったのだ。(続く)

<事務局より>

今月から3回シリーズで、高見澤栄子先生がお証しを書いてくださることになりました。一人の女性が神様に従った時に起こった素晴らしい数々の奇蹟とも呼ぶべき出来事。ご期待ください！(平石 Mail; myrtus@nifty.com)

各種ご入金や献金は下記の口座にお願いいたします

(口座名) TPC 女性メッセージの会

ゆうちょ銀行からご入金の場合 記号10110 番号27951511

他の金融機関からご入金の場合 店番018 (普通) 番号2795151

TPC 女性メッセージの会

会長 保田みゆき

会長代理 朝比奈二三代

事務局 平石加代子

サポート 所美保

千代田区神田駿河台 2-1 OCC 404 号

東京プレーヤーセンター内

TEL & FAX 03-5577-6365

Mail; info@tpc365.com